

問題 (20点)

次の資料にもとづいて、答案用紙の各勘定を完成しなさい。ただし、当社では製造間接費を実際配布している。

〔資料〕

(単位：千円)

1. 棚卸資産	月初有高	当月仕入高	月末有高
素材 (消費額はすべて直接材料費)	180,000	1,100,000	200,000
補助材料	13,700	135,000	14,200
仕掛品	87,000	—————	81,000
製品	150,000	—————	300,000
2. 消耗工具器具備品費	50,000		
3. 賃金	前月末払高	当月支払高	当月未払高
直接工 (消費額はすべて直接労務費)	10,450	100,000	12,000
間接工	4,990	35,000	5,040
4. 経費 (すべて製造間接費)			
工場建物の減価償却費	280,500		
工場機械の減価償却費	252,000		
工場の固定資産税	10,400		
5. 販売費			
広告費	230,000		
販売員給与手当	75,000		
その他の販売費	5,000		
6. 一般管理費			
本社役員給与手当	342,000		
本社建物の減価償却費	155,000		
その他の一般管理費	3,000		

氏名 _____

(解答用紙)

得点	/20
----	-----

(単位：千円)

仕 掛 品

月初有高 () 直接材料費 () 直接労務費 () 製造間接費 () <hr style="border-top: 3px double #000;"/>	当月完成高 () 月末有高 () <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div> <hr style="border-top: 3px double #000;"/>
---	---

製 品

月初有高 () 当月完成高 () <hr style="border-top: 3px double #000;"/>	売上原価 () 月末有高 () <hr style="border-top: 3px double #000;"/>
---	--

損 益

売上原価 () 販売費 () 一般管理費 () () () <hr style="border-top: 3px double #000;"/>	売 上 2,940,000 <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div> <hr style="border-top: 3px double #000;"/>
--	--

仕 掛 品		(単位：千円)	
月初有高	(87,000)	当月完成高	(1,950,000)
直接材料費	(1,080,000)	月末有高	(81,000)
直接労務費	(101,550)		
製造間接費	(762,450)		
	<u>2,031,000</u>		<u>2,031,000</u>
製 品			
月初有高	(150,000)	売上原価	(1,800,000)
当月完成高	(1,950,000)	月末有高	(300,000)
	<u>2,100,000</u>		<u>2,100,000</u>
損 益			
売上原価	(1,800,000)	売 上	2,940,000
販売費	(310,000)		
一般管理費	(500,000)		
(営業利益)	(330,000)		
	<u>2,940,000</u>		<u>2,940,000</u>

1. 仕掛品勘定の記入

(1) 材料費の計算

$$\text{直接材料費} = \text{素材費} = 180,000 + 1,100,000 - 200,000 = 1,080,000$$

$$\text{間接材料費} = \text{補助材料費} + \text{消耗工具器具備品費}$$

$$= (13,700 + 135,000 - 14,200) + 50,000 = 184,500$$

(2) 労務費の計算

$$\text{直接労務費} = \text{直接工賃金} = 100,000 - 10,450 + 12,000 = 101,550$$

$$\text{間接労務費} = \text{間接工賃金} = 35,000 - 4,990 + 5,040 = 35,050$$

(3) 経費の計算

$$\text{間接経費} = \text{工場建物の減価償却費} + \text{工場機械の減価償却費} + \text{工場の固定資産税}$$

$$= 280,500 + 252,000 + 10,400 = 542,900$$

(4) 製造間接費の集計

$$\text{製造間接費} = \text{間接材料費} + \text{間接労務費} + \text{間接経費}$$

$$= 184,500 + 35,050 + 542,900 = 762,450$$

(5) 当月完成高の計算

$$\text{当月完成高} = \text{月初有高} + \text{直接材料費} + \text{直接労務費} + \text{製造間接費} - \text{月末有高}$$

$$= 87,000 + 1,080,000 + 101,550 + 762,450 - 81,000 = 1,950,000$$

2. 製品勘定の記入

売上原価の計算

$$\text{売上原価} = \text{月初有高} + \text{当月完成高} - \text{月末有高}$$

$$= 150,000 + 1,950,000 - 300,000 = 1,800,000$$

3. 損益勘定の記入

(1) 販売費の集計

$$\text{販売費} = \text{広告費} + \text{販売員給与手当} + \text{その他の販売費}$$

$$= 230,000 + 75,000 + 5,000 = 310,000$$

(2) 一般管理費の集計

$$\text{一般管理費} = \text{本社役員給与手当} + \text{本社建物の減価償却費} + \text{その他の一般管理費}$$

$$= 342,000 + 155,000 + 3,000 = 500,000$$

(3) 営業利益の計算

$$\text{営業利益} = \text{売上高} - (\text{売上原価} + \text{販売費} + \text{一般管理費})$$

$$= 2,940,000 - (1,800,000 + 310,000 + 500,000) = 330,000$$

問題 次を示すHT社の製造原価報告書にもとづいて、答案用紙の総勘定元帳の()内に適切な金額を記入しなさい。なお、HT社は実際原価計算を採用しているが、直接材料費および直接労務費に関しては予定価格および予定賃率を用い、製造間接費に関しては予定配賦をしているため、原価差異が発生している。

製造原価報告書	
(単位：円)	
I 直接材料費	10,500,000
II 直接労務費	4,000,000
III 直接経費	1,200,000
IV 製造間接費	<u>6,300,000</u>
当期製造費用	22,000,000
期首仕掛品棚卸高	<u>2,000,000</u>
合計	24,000,000
期末仕掛品棚卸高	<u>3,000,000</u>
当期製品製造原価	<u><u>21,000,000</u></u>

氏名 _____

(解答用紙)

得点	/ 20
----	------

材	料	賃金	給料
期首有高 3,000,000	消費高()	支払高 5,900,000	期首未払高 1,300,000
仕入高 9,100,000	期末有高 1,000,000	期末未払高 1,500,000	消費高()
原価差異()	/	/	原価差異()
()	()	7,400,000	7,400,000

製造経費	製造間接費
各種支払高 1,600,000	間接材料費 1,100,000
減価償却費()	間接労務費 2,000,000
/	間接経費 3,400,000
()	6,500,000
	6,500,000

仕掛品	製品
期首有高()	期首有高 4,000,000
直接材料費()	完成品原価()
直接労務費()	/
直接経費()	()
製造間接費()	()
()	5,000,000
()	()

材 料		賃 金 給 料	
期首有高 3,000,000	消費高 <u>(11,600,000)</u>	支払高 5,900,000	期首未払高 1,300,000
仕入高 9,100,000	期末有高 1,000,000	期末未払高 1,500,000	消費高 <u>(6,000,000)</u>
原価差異 (500,000)			原価差異 <u>(100,000)</u>
<u>(12,600,000)</u>	<u>(12,600,000)</u>	<u>7,400,000</u>	<u>7,400,000</u>
製 造 経 費		製 造 間 接 費	
各種支払高 1,600,000	消費高 <u>(4,600,000)</u>	間接材料費 1,100,000	予定配賦高 <u>(6,300,000)</u>
減価償却費 <u>(3,000,000)</u>		間接労務費 2,000,000	原価差異 <u>(200,000)</u>
<u>(4,600,000)</u>	<u>(4,600,000)</u>	間接経費 3,400,000	
		<u>6,500,000</u>	<u>6,500,000</u>
仕 掛 品		製 品	
期首有高 <u>(2,000,000)</u>	完成高 <u>(21,000,000)</u>	期首有高 4,000,000	売上原価 <u>(20,000,000)</u>
直接材料費 <u>(10,500,000)</u>	期末有高 <u>(3,000,000)</u>	完成品原価 <u>(21,000,000)</u>	期末有高 5,000,000
直接労務費 <u>(4,000,000)</u>		<u>(25,000,000)</u>	<u>(25,000,000)</u>
直接経費 <u>(1,200,000)</u>			
製造間接費 <u>(6,300,000)</u>	<u>(24,000,000)</u>		
<u>(24,000,000)</u>			

●解法の手順

<仕掛品>

- ①製造原価報告書の値を仕掛品勘定に転記
- ②製造間接費＝貸借差額＝6,300,000

<製造間接費>

- ③仕掛品の製造間接費の額を予定配賦高として記入
- ④原価差異＝貸借差額＝200,000

<材料費>

- ⑤消費高＝直接材料費＋間接材料費＝10,500,000＋1,100,000＝11,600,000
- ⑥原価差異＝貸借差額＝500,000

<賃金給料>

- ⑦消費高＝直接労務費＋間接労務費＝4,000,000＋2,000,000＝6,000,000
- ⑧原価差異＝貸借差額＝100,000

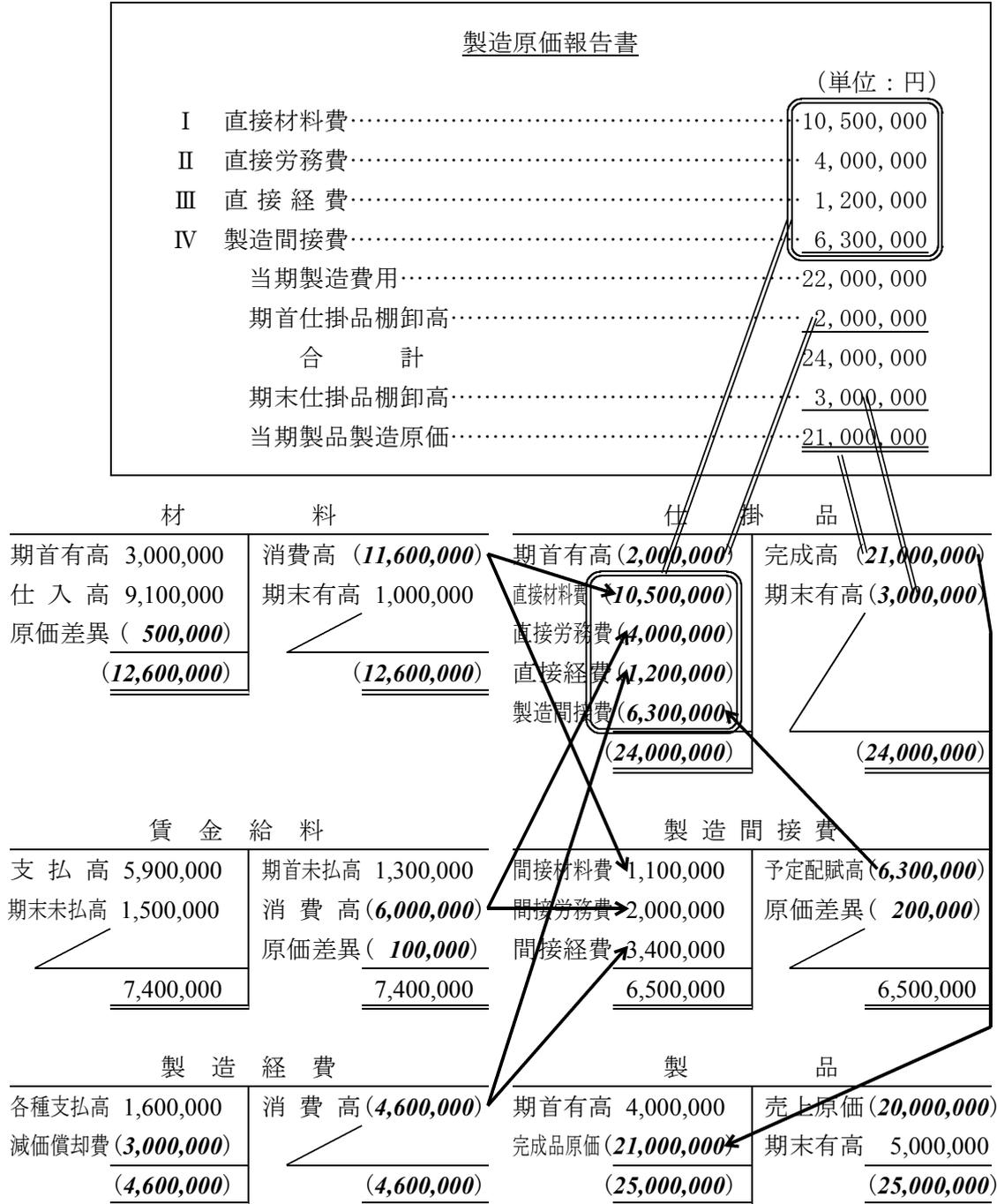
<製造経費>

- ⑨消費高＝直接経費＋間接経費＝1,200,000＋3,400,000＝4,600,000
- ⑩減価償却費＝貸借差額＝3,000,000

<製品>

- ⑪製造原価報告書の当期製品製造原価(仕掛品勘定の完成品)の値を完成品原価として記入
- ⑫売上原価＝貸借差額＝20,000,000

●勘定等連絡図



※注：上記の図は、勘定の流れがわかりやすいよう
解答用紙とは違う並び方にしています。